

初開催

早寝早起き朝ごはん



# アプリ



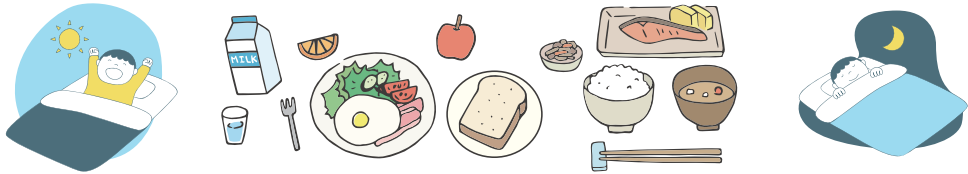
# コンテスト



「こんな『アプリ』があったら『早寝早起き朝ごはん』が楽しくできるな」と思われるようなアイデアを募集します。

「早寝」や「早起き」が苦手な皆さんも、積極的に応募してくださいね

募集内容



アイデア部門 小学生対象

「こんな『アプリ』があったら『早寝早起き朝ごはん』が楽しくできるな」と考えたアイデアを文章や絵（様式自由）の形でまとめて裏面の応募用紙をつけて提出してください

- 例
- ・「早寝」が連続1週間実行できると、それを褒めてくれるメッセージが表示されるアプリ又はアイデア
  - ・生活リズムの大切さを知ることができるゲーム… など

(注) 小学生には義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部を含みます

開発部門 中学生・高校生対象  
(小学生でも応募できます)

実際に動作するアプリ・プログラムを作成し、説明動画も併せて、右の応募申込フォームから入り、提出してください



(注) 中学生・高校生には、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部・高等部、高等専門学校三年次以下、専修学校高等課程を含みます。

応募期間

令和6年

7月1日(月)



9月30日(月)

応募先

応募作品の送付先・お問い合わせ先

〒151-0052

東京都渋谷区代々木神園町3番1号

独立行政法人国立青少年教育振興機構

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 事務局

TEL 03-6407-7767

E-mail hayane-hayaoki@niye.go.jp

表彰

★ アイデア部門・開発部門ごとに以下の各賞受賞者を選考します

- ①最優秀賞（文部科学大臣賞）
- ②「早寝早起き朝ごはん」全国協議会賞
- ③パナソニック教育財団賞
- ④国立青少年教育振興機構賞
- ⑤審査委員会賞

★ 受賞者には、令和7年2月開催予定の表彰式において、賞状と副賞を授与します

主催 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会

共催 公益財団法人パナソニック教育財団、独立行政法人国立青少年教育振興機構

後援 文部科学省 特別協力 公益財団法人上廣倫理財団

協力

ReseEd ReseMom

進学相談.com

# 自由な発想で、楽しい作品をお待ちしています

## 応募方法

### (1) アイデア部門 郵送でのお申し込みが可能です

- 作成した作品（様式自由）に、応募用紙をつけて郵送してください。
- どのように動作することをイメージして書いたか、どのように活用されるのか、など考えたアイデアをわかるように、説明をつけてください。説明は作品に書き込んでも、別の用紙で書いても良いです。
- 作品、説明は、ボールペンなどで消えないように書いてください。文字が小さかったり薄いと、審査できない場合があります。
- アイデア部門の応募は、郵送・WEB、どちらでも可能としています。WEB上から応募する場合は、以下「(2) 開発部門」と同様の方法で提出してください。

### (2) 開発部門 WEB上からのお申し込み限定です

- WEBの申込フォームに、必要事項、応募作品について記載の上、応募してください。
- 応募作品はクラウドストレージなどWEB上の共有システムに保存し、そのURLを申込フォームに記載してください。
- 応募作品は以下のいずれかで動作するものとします。
  - ①スマートフォン用アプリ (iPhone・iPadなどのiOS用又はAndroid OS用アプリ)  
動作環境：iPhoneはiOS 15.0以上、AndroidはAndroid 11.0以上
  - ②PC・タブレット用アプリ  
動作環境：Windows11, macOS13以上
  - ③Webブラウザ (PC・スマートフォン) 上で動作するWebサービス  
動作環境：Google Chrome, Microsoft Edge, Firefox, Safari
- 応募作品のプレゼンテーション動画 (3分程度でアプリの概要がわかるようにしてください) を作成し、WEB上に限定公開し、そのURLを申込フォームに記載してください。

### 応募にあたっての注意事項

(その他詳細については、HPの募集要項をご覧ください)

- ①応募作品は応募者自身が制作したもので未発表のものとしします。
- ②応募作品数は1名(1グループ)につき何作品でも可能です。
- ③応募作品の著作権・著作権などの使用に関する権利は、すべて応募者個人に帰属します。  
ただし、応募作品は当協議会事務局のプロモーションに使用できるものとします。この場合、プロモーション使用に関する使用料などは原則発生しません。
- ④生成AIの活用について  
生成AIの活用は以下のような場面で可能とします。
  - ・アイデアのヒントを得るための活用、アイデアをよりよいものとするための活用
  - ・アプリのコード生成への活用
  - ・画像の生成への活用

詳しくは右のQRコードから「早寝早起き朝ごはん」全国協議会「アプリコンテスト」専用ページをご覧ください。



## アプリコンテスト応援メッセージ

東京大学大学院医学系研究科 上田 泰己 教授

昼の活動が夜の良い睡眠につながるしくみがあってきました。斬新な発想で皆さんの健康な睡眠を守るアプリができることを期待します！

キリトリ

## 「早寝早起き朝ごはん」アプリコンテスト 応募用紙(アイデア部門用)

ふりがな		学校・学年	
氏名		年齢(令和7年3月末)	
生年月日			
連絡先住所	〒		
連絡先電話番号		Email	
作品タイトル			
作品説明	※どのように活用されるのか、アプリとしてどのような動作をするか、などのアイデアを記載してください。 動作順などのイメージを絵や補足説明を別紙(様式自由)で作成いただいても良いです。		
応募注意事項の確認	<input type="checkbox"/> 確認した	生成AI活用の有無	<input type="checkbox"/> 活用した <input type="checkbox"/> 活用しない
生成AIの活用内容		生成AI活用の留意事項	<input type="checkbox"/> 確認した

(開発部門はWEBから応募してください)